

栃木よみうり「高校入試に合格するには」 2011年10月21日(金)発行、
開倫塾林明夫塾長コーナーの原稿です。

第26回 悩む時間は30分位にしよう～いくら悩んでも成績は上がらない～

1. 受験生に悩みはつきものです。「こんなに勉強していても成績が上がらない」、「友達関係」など、悩みは尽きません。ただ、いくら悩んでも成績は上がらないのも事実です。
2. 悩む時間、心配する時間は 30 分位までと決めて、悩んだり心配したりする時間があるのなら、机に向かって勉強することも、受験勉強では大切です。
3. 「ものごとを真剣に考えること」と、「ダラダラした悩み時間をあたりまえのこととして認めること」は別です。短い時間であっても一所懸命考えれば、必ずよい結論は出ます。悩みの時間にタイム・リミットをつけて、自分の進路を決定する生まれて初めての本格的な試験への準備を優先しましょう。